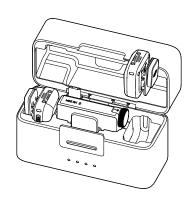


ユーザーマニュアル

v1.0 2024.11



本書は、DJI の著作物であり、すべての権利は DJI に帰属します。DJI から別途許可されていない限り、本書の複製、譲渡、販売を行ったり、本書または本書の一部を使用したり、他の人に使用を許可したりすることはできません。ユーザーは、本書およびその内容を DJI 製品の操作に関する指示を参照する目的にのみ使用してください。本書を他の目的で使用しないでください。

○ キーワードの検索

「バッテリー」や「取り付け」などのキーワードを検索して、トピックを探すことができます。Adobe Acrobat Reader を使用して本書をお読みの場合、Windows では Ctrl+F、Mac では Command+F を押して検索を開始できます。

♥ 任意のトピックへの移動

目次の全トピック一覧が表示されます。トピックをクリックすると、そのセクションに移動します。

量本書の印刷

本書は高解像度印刷に対応しています。

本マニュアルの使用方法

凡例

▲ 重要

♡ ヒントとコツ

■ 参考

ご使用前にお読みください

DJI™は、チュートリアルビデオと次のドキュメントをご用意しています。

- 1. 『安全ガイドライン』
- 2. 『クイックスタートガイド』
- 3. 『ユーザーマニュアル』

すべてのチュートリアルビデオの視聴をお勧めします。初回使用前に、『安全に関するガイドライン』をお読みください。初めて使用する前に、必ず『クイックスタートガイド 』を確認し、詳細について『ユーザーマニュアル』を参照してください。

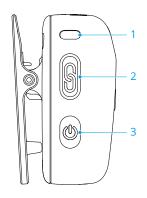
目次

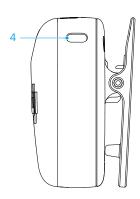
本	マニュ	アルの使用方法	3
	凡例		3
	ご使	用前にお読みください	3
1	製品の特徴		6
	1.1	トランスミッター	6
	1.2	レシーバー	7
	1.3	充電ケース	9
2	本製	品の使用	12
	2.1	充電	12
		充電ケースを使用した充電	12
		充電ドックを使用した充電	12
	2.2	ウインドスクリーン(風防)の取り付け	13
	2.3	トランスミッターの装着	13
	2.4	トランスミッターとレシーバーのリンク	14
		充電ケースを使用したリンク	14
		手作業でのリンク	14
	2.5	スマートフォンとの併用	14
	2.6	カメラとの併用	15
	2.7	パソコンとの併用	16
	2.8	トランスミッターを撮影デバイスに直接接続する	16
		スマートフォンへの接続	16
		DJI 撮影デバイスへの接続	17
3	ファ	ームウェア更新およびパラメーター調整	19
	3.1	DJI Mimo アプリへの接続	19
		アダプター経由で接続	19
		Bluetooth 経由で接続	19
	3.2	ファームウェアの更新	20
	3.3	パラメーターの調整	20
4	付録	ł	22
	4.1	仕様	22
	4.2	アフターサービス情報	22

製品の特徴

1 製品の特徴

1.1 トランスミッター





1. システムステータス LED

バッテリー残量			
·	赤色点灯	0~10%	
÷	緑色/青色点灯*	10%超	
レシーバー	とのリンク状態		
÷	緑色点灯	レシーバーとリンクされました	
- <u></u>	ゆっくりと緑色点滅	レシーバーとリンクされていません	
(青色と緑色に交互に点滅	リンク	
Bluetooth	Bluetooth リンク状態		
÷	青色点灯	Bluetooth 機器とリンクされました	
· 🔆 · · · · · ·	ゆっくりと青色点滅	Bluetooth 機器とリンクされていま せん	
Ö Ö	青色と緑色に交互に点滅	リンク	
充電中のバ	充電中のバッテリー残量*		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ゆっくりと緑色/青色点滅	0~25%	
× 2 ·····	緑色/青色2回点滅	26~50%	
× 3 ·····	緑色/青色3回点滅	51~75%	
×4	緑色/青色4回点滅	76%~100%	
	オフ	充電完了	
ファームウェアの更新			

● 黄色点灯

ファームウェアの更新中

*ライトの色は、作業モードによって異なります。緑色のライトを例とします。

2. リンクボタン

2 秒間長押しすると、リンクが開始されます。マイクを DJI 撮影デバイスに接続した後、押すと、動画の撮影を開始または停止します。

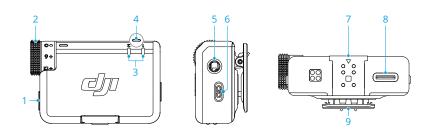
3. 電源ボタン

2 秒間長押しすると、電源がオン/オフになります。押すと、ノイズキャンセリングが有効または無効になります。

4. ノイズキャンセル LED

黄色点灯: ノイズキャンセル有効 LED 消灯: ノイズキャンセル無効

1.2 レシーバー



1. 電源ボタン

2秒間長押しすると、電源がオン/オフになります。

2. ダイヤル

回転させてレシーバーのゲインを調整します。

3. トランスミッターステータス LED

バッテリー残量		
	赤色点灯	0~10%
· • · · ·	緑色点灯	10%超
ステータス	K	
	オフ	レシーバーとリンクされていません

<u> </u>	緑色にすばやく点滅	リンク
÷ <u>Ö</u> : —	黄色点灯	ノイズキャンセル有効

4. レシーバーステータス LED

バッテリー残量		
·	赤色点灯	0~10%
チャンネル		
	緑色点灯	モノラル/セーフティトラック
	水色点灯	ステレオ
·····	ゆっくりと緑色/水色に点滅*	音声録音デバイスはリンクされてい ません
Bluetooth	リンク状態	
· —	青色点灯	Bluetooth 機器とリンクされました
<u></u>	ゆっくりと青色点滅	Bluetooth 機器とリンクされていません
充電中のバ	ッテリー残量**	
	ゆっくりと緑色/青色点滅	0~25%
× 2	緑色/青色2回点滅	26~50%
× 3	緑色/青色3回点滅	51~75%
× 4 ·····	緑色/青色4回点滅	76%~100%
	オフ	充電完了
ファームウ	ェアの更新	
	黄色点灯	ファームウェアの更新中

^{*} ライトの色は、現在使用されているチャンネルによって異なります。緑色のライトを例とします。

5. 3.5mm 音声出力ジャック

カメラへの音声出力用です。

6. リンクボタン

2 秒間長押しすると、リンクが開始されます。2 回押すと、モノラルとステレオが切り替わります。

7. 拡張ポート

スマートフォンアダプターとの接続に使用します。

^{**} ライトの色は、作業モードによって異なります。緑色のライトを例とします。

- 8. データポート (USB-C)
- 9. クリップ

1.3 充電ケース





1. バッテリー残量 LED

- LED 点灯
- LED 点滅
- ◎ LED 消灯

充電中のバッテリー残量(LED が順番に点滅)		
	76%~99%	
	51%~75%	
	26%~50%	
	≤ 25%	
$\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$	充電完了	
バッテリー残量		
• • •	76%~100%	
• • • 0	51%~75%	
	26%~50%	
ullet $lacksquare$	10%~25%	
	< 10%	

2. **充電ポート (USB-C)**



• バッテリーを良好な状態に保つために、少なくとも3ヵ月に1回はバッテリーを完全に充電してください。バッテリーが長期間にわたって使用されていない場合、バッテリー性能に影響が出たり、バッテリーに永久的な損傷を与えたりすることがあります。

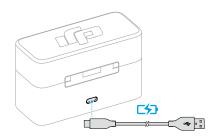
本製品の使用

2 本製品の使用

2.1 充電

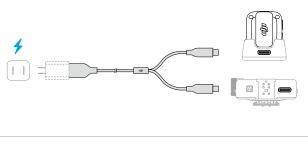
充電ケースを使用した充電

トランスミッターとレシーバーを充電ケースに入れると、自動的に充電が開始します。充電ケースの電力がなくなった場合は、付属の USB-C ケーブルを使用してケースを充電してください。充電ケースから取り外すと、トランスミッターとレシーバーの電源が自動的に入ります。



充電ドックを使用した充電

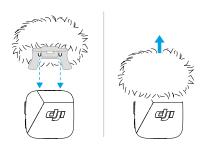
ご購入いただいたコンボに充電ケースが含まれていない場合は、トランスミッターを充電ドックに取り付けて、付属の充電ケーブルを使用してトランスミッターとレシーバーを充電します。





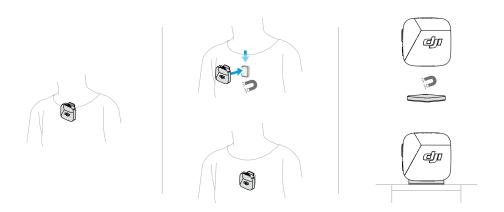
2.2 ウインドスクリーン(風防)の取り付け

屋外や風の強い環境では、ウインドスクリーン(風防)を使用することで、風切り音を軽減 し、音質を向上させます。



2.3 トランスミッターの装着

トランスミッターは、クリップや磁石を使って衣服に取り付けたり、磁石を使って安定した表面に配置したりすることができます。



2.4 トランスミッターとレシーバーのリンク

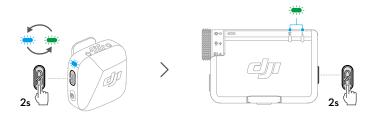
初回使用の前に、ファームウェアの更新を参照して、デバイスを最新のファームウェアバージョンにアップデートしてください。コンボのトランスミッターとレシーバーは、デフォルトでリンク済みです。トランスミッターとレシーバーのリンクが解除された場合は、以下の手順に従ってリンクしてください。

充電ケースを使用したリンク

トランスミッターとレシーバーを充電ケースに入れると、自動でリンクします。

手作業でのリンク

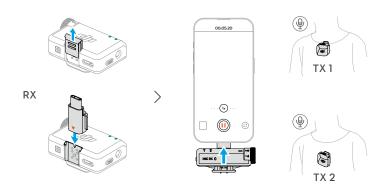
- システムステータス LED が青色と緑色に交互に点滅するまで、トランスミッターのリンクボタンを2秒間長押しします。
- 2. レシーバーのリンクボタンを 2 秒間長押しします。すると、レシーバー前面のトランスミッターステータス LED が緑色に高速点滅し、デバイスがリンク状態にあることを示します。リンクに成功すると、ステータス LED が緑色に点灯します。



2.5 スマートフォンとの併用

レシーバー (RX) をアダプターを使ってスマートフォンに取り付け、トランスミッター (TX) をカラーにクリップまたはマグネットで取り付けます。トランスミッターは、スマートフォンの音声を取り込むことができるようになります。

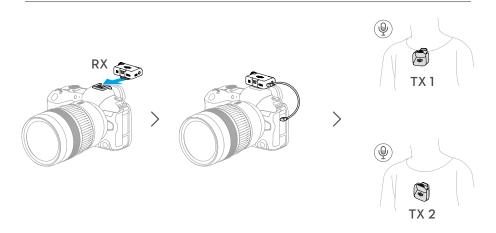
- トランスミッターのリンクボタンを押すと、録画を開始および停止させることができます。
 - 長時間の撮影やライブ配信には、レシーバーをスマートフォンに取り付けるため、アダプターの使用をお勧めします。取り付け後、充電ケーブルを使ってレシーバーを充電すると、同時にスマートフォンも充電できます。
 - Lightning アダプターは別売りです。



2.6 カメラとの併用

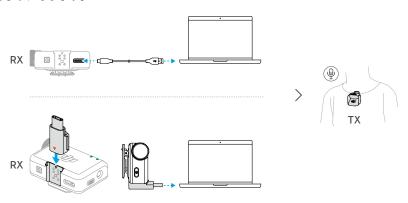
クリップを使ってレシーバーをカメラに取り付け、音声ケーブルを接続します。トランスミッターは、カメラの音声を取り込むことができるようになります。

- ☼ ・ 取り付けと接続が完了したら、https://www.dji.com/mic-mini/downloads にアクセスし、「カメラ設定の推奨ゲインに関する手順」を参照して、音声のクリッピングを防ぐため、カメラのゲインを下げてください。
 - カメラのゲインを調整した後、より良い音質を得るために、レシーバーのゲインを 上げることをお勧めします。



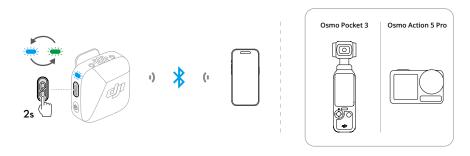
2.7 パソコンとの併用

付属の充電ケーブルまたはアダプターを使用してレシーバーをパソコンに接続し、パソコンで音声入力オプションを設定します。トランスミッターを外部マイクとして使用することができるようになります。



2.8 トランスミッターを撮影デバイスに直接接続する

トランスミッターは、Bluetooth 経由でスマートフォンや DJI 撮影デバイスに接続できます。



スマートフォンへの接続

- 1. トランスミッターの電源がオンになっているときに、システムステータス LED が青色と緑色に交互に点滅するまで、トランスミッターのリンクボタンを 2 秒間長押しします。
- スマートフォンの Bluetooth を有効にして、検索された Bluetooth デバイスの中から、DJI Mic Mini-XXXXXX を選択して接続します。トランスミッターのステータス LED が青色に 点灯すると、接続は成功です。

トランスミッターは音声入力デバイスとして機能し、サードパーティ製の録音アプリケーションやライブ配信アプリケーションで使用することができます。

DJI 撮影デバイスへの接続

DJI 撮影デバイスのシステム設定インターフェイスに進みます。**ワイヤレスマイク**をタップし、画面の指示に従って接続を完了します。トランスミッターのステータス LED が青色に点灯すると、接続は成功です。

トランスミッターのリンクボタンを押すと、撮影デバイスの録画を開始および停止することができます。**ワイヤレスマイク**をタップして、トランスミッターの音声関連設定を行います。

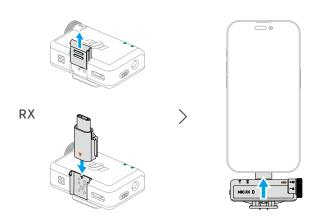
ファームウェア更新 およびパラメーター 調整

3 ファームウェア更新およびパラメーター調整

マイクを DJI Mimo アプリに接続した後、スマートフォンを使って、ファームウェアをアップ デートしたり、パラメーター設定を調整したりすることができます。

3.1 DJI Mimo アプリへの接続

アダプター経由で接続



◇ ・ トランスミッターとレシーバーがリンクしていることを確認してください。

Bluetooth 経由で接続

トランスミッターの接続

- Bluetooth 経由でトランスミッターをスマートフォンに接続するには、スマートフォンへの接続を参照してください。
- 2. DJI Mimo アプリを開くと、付近の利用可能なデバイスを自動的に検索します。トランスミッターが検出されたら、タップして接続します。接続に成功すると、アプリは自動的にデバイス設定のインターフェイスに進みます。

レシーバーの接続 (iOS 専用)

- 1. レシーバーの電源がオフの状態で、電源ボタンを 6 秒間長押しします。レシーバーのシステムステータス LED が緑色に点滅した後、ゆっくりと青色に点滅します。これは、レシーバーの接続準備が完了したことを示しています。
- 2. DJI Mimo アプリを開くと、付近の利用可能なデバイスを自動的に検索します。 レシーバー が検出されたら、 タップして接続します。 接続に成功すると、 アプリは自動的にデバイス 設定のインターフェイスに進みます。

3.2 ファームウェアの更新

DJI Mimo アプリのデバイス設定インターフェイスで、[About Devices] (デバイスの詳細情報) をタップすると、デバイス名、SN コード、ファームウェアバージョンが表示されます。 最新のファームウェアをダウンロードしてインストールするには、ファームウェアのバージョン番号をクリックしてください。

iOS デバイスでファームウェアをアップデートする場合は、アダプターを取り外し、 トランスミッターとレシーバーを別々に Bluetooth 経由で DJI Mimo アプリに接続 します。

3.3 パラメーターの調整

DJI Mimo アプリのデバイス設定インターフェイスでは、接続されたデバイスとそのバッテリー状態を表示したり、パラメーターを調整したりできます。

☆ ・ トランスミッターのステータス LED が無効になっている場合は、どのボタンを押しても点灯させることができます。

付録

4 付録

4.1 仕様

仕様については、次のウェブサイトを参照してください。

https://www.dji.com/mic-mini/specs

4.2 アフターサービス情報

アフターサービスポリシー、修理サービス、サポートについては、https://www.dji.com/support をご確認ください。



連絡先

DJI サポート

本内容は予告なく変更される場合があります。最新版は下記よりダウンロードしてください





https://www.dji.com/mic-mini/downloads

本書についてご質問がある場合は、DJI(DocSupport@dji.com 宛にメッセージを送信)までお問い合わせください。

DJI は、DJI の商標です。

Copyright © 2024 DJI, All Rights Reserved.